

# 循環器内科



診療科長  
赤尾 昌治

専門医資格等 日本循環器学会認定循環器専門医、近畿支部評議員  
日本内科学会認定内科医、指導医、近畿支部評議員  
京都大学臨床教授  
京都大学非常勤講師

専門分野 循環器一般、不整脈、心房細動、医学教育

## □ スタッフ

平成24年10月1日時点

	氏名	専門医資格等	専門分野	得意疾患
医 長 カテ室チーフ	阿部 充	日本循環器学会認定循環器専門医 日本内科学会認定内科医、指導医 日本心血管インターベンション治療学会専門医、指導医	虚血性心疾患、冠動脈インターベンション、臨床研究(冠動脈インターベンション、造影剤起因性腎症)	
医 長	益永 信豊	日本循環器学会認定循環器専門医 日本内科学会認定内科医	循環器一般、カテーテル治療	
医 師	小川 尚		電気生理、呼吸循環病態生理	
医 師	井口 守丈	日本循環器学会認定循環器専門医 日本内科学会認定内科医	循環器一般、心不全、冠動脈CT	
医 師	石井 充	日本内科学会認定内科医	循環器一般、カテーテル治療	
医 師	鵜木 崇	日本内科学会認定内科医	循環器救急、心肺停止蘇生、低体温療法、虚血性心疾患	
医 師	高林 健介		循環器一般	
医 師	濱谷 康弘		循環器一般	
医 師	山下 侑吾		循環器一般	
展 開 医 療 研 究 部 長	長谷川 浩二	日本循環器学会認定循環器専門医 日本内科学会認定内科医専門医 アメリカ心臓協会専門医 (FAHA) アメリカ心臓病学会専門医 (FACC) 日本禁煙科学会認定 禁煙支援医	心不全、虚血性心疾患、心血管危険因子管理・特に禁煙指導、心血管展開医療研究	
展 開 医 療 研 究 部 室 長	和田 啓道	日本循環器学会認定循環器専門医 日本内科学会認定内科医	循環器学、リスクファクター管理、予防医学	

	氏名	専門医資格等	専門分野	得意疾患
医事管理部長	小坂田元太	日本循環器学会認定循環器専門医、近畿支部評議員 日本内科学会認定内科医、指導医 日本超音波医学会 超音波専門医、指導医	循環器内科学、超音波医学	
医長	中島康代	日本循環器学会認定循環器専門医 日本内科学会認定内科医、総合内科専門医、指導医	心不全、不整脈、心臓リハビリ	

## □ 診療科の特徴

施設認定等	日本循環器学会認定循環器研修施設 日本心血管インターベンション治療学会認定教育施設 日本不整脈学会認定不整脈専門医研修施設
-------	---

診療科モットー:「地域、世界、そして将来に貢献する循環器科」

1. 「地域」: 命を守る責任感をもって、信頼される地域医療を提供すること
2. 「世界」: より良い医療を探求する情熱を持ち、世界に向けて情報発信すること
3. 「将来」: 指導者として人を教え育て、学習者として人から学び成長すること

「地域」は診療、「世界」は研究、「将来」は教育をあらわしています。診療・研究・教育の3本柱は、それぞれが互いを刺激して高めあう関係にあります。この3本柱がバランス良くしかも高いレベルで達成されていること、これが我々の診療科の目指す姿であり、また課せられた使命であると考えています。

## □ 主な対象疾患

虚血性心疾患(狭心症、心筋梗塞)

不整脈

心不全、心原性ショック

心筋症、心筋炎

心臓弁膜症

感染性心内膜炎

心膜疾患、心タンポナーデ

高血圧

大動脈瘤、大動脈解離

閉塞性動脈硬化症

静脈血栓症

肺塞栓症

## □ 診療(業務)内容

心臓、血管系の疾病全般を扱います。専門性に偏ることなく、バランスの取れた診療を行っていくよう、常に心がけていきます。

冠動脈疾患に対するカテーテル検査・治療が当科診療の中心です。知識も技術もともに“世界に通用する心臓カテーテル検査と治療”を提供するべくスタッフ全員で日夜頑張っております。2009年から下肢閉塞性動脈硬化症のカテーテル治療(PTA)を、また2010年春から頻脈性不整脈のカテーテルアブレーションを開始し、良好な治療成績をおさめております。さらに高度先進医療を積極的に推進し、心臓・血管系の疾病でお困りの皆さんに少しでもお役に立ちたいと願っています。

また、当科ではつねに多くの臨床研究や、新しい薬剤や医療機器の治験をおこなっており、より有効性・安全性の高い医療を求めて積極的に研究活動を行っています。

このたび、2011年1月の新病棟落成にあわせて、CCU、心臓リハビリテーションが開始となり、さらに4月からは256列冠動脈CTが導入され、診療内容が大幅に充実しました。そして心臓外科専門医の白神幸太郎医長が着任し、当院の悲願でありました開心術が6月から開始されました。これまで内科的治療では限界のあった重症心血管疾患の患者さんが、手術を受けて元気に退院して社会復帰され、我々も大変嬉しく思っています。

また、開心術の開始により、重症不整脈患者を対象とした植込型除細動器(ICD)、重症心不全患者を対象とした心臓再同期療法(両心室ペースメーカー)の実施施設基準を取得し、治療を開始しています。

2013年度には、心臓カテーテル検査室が移転、新装オープンすることになりました。これまではスタッフの献身的努力によりハード面の不利を克服すべく奮闘してきましたが、最新鋭のカテ室で最高の検査・治療をお届けできるようになるものと、スタッフ一同さらに士気が上がっております。現状に安住せず、さらにレベルの高い医療を提供して地域に貢献できるよう、スタッフ一同精進していきたいと思っております。今後とも何卒ご指導とご鞭撻をいただきますようお願い申し上げます。

## □ 診療実績(平成24年度)

入院患者数

1日平均患者数	新入院患者数	平均在院日数
31.5名	1,253名	9.2日

外来患者数

1日平均患者数
73.0名

主な手術・検査の件数など

冠動脈カテーテル治療	冠動脈カテーテル検査	下肢動脈カテーテル治療	カテーテルアブレーション
324件	783件	29件	8件

ペースメーカー植込
45件

## □ 地域医療連携・広報活動

伏見医師会市民公開講座 「伏見白熱教室：心房細動から逃げない！」 平成24年6月9日

第5回伏見心血管病勉強会「大動脈ステントグラフトの現状と今後」 平成24年9月20日

日医生涯教育協力講座 セミナー「心房細動と脳梗塞」平成25年1月26日

## □ 学術活動報告(学会・研究発表など)

学会名	演題	演者
日本血栓止血学会学術集会、平成24年6月7日、東京	講演(シンポジウム): Current status of anticoagulation therapy in atrial fibrillation patients undergoing hemodialysis: From the Fushimi AF Registry.	赤尾昌治
第113回日本循環器学会近畿地方会、平成24年6月16日、大阪	上大静脈症候群にPTAを繰り返し軽快と増悪を認めた一例	高林健介、阿部充、小川尚、竹中淑夏、鶴木崇、石井充、井口守丈、益永信豊、金崎幹彦、中島康代、小坂田元太、和田啓道、長谷川浩二、赤尾昌治
第113回日本循環器学会近畿地方会、平成24年6月16日、大阪	心不全を契機に発見された心膜原発悪性中皮腫の一例	廣田圭昭、井口守丈、野中道仁、白神幸太郎、小川尚、高林健介、竹中淑夏、鶴木崇、石井充、益永信豊、金崎幹彦、中島康代、小坂田元太、和田啓道、長谷川浩二、阿部充、赤尾昌治
第113回日本循環器学会近畿地方会、平成24年6月16日、大阪	カテーテル的血栓破碎・吸引術後に外科的血栓摘出術を施行した重症肺動脈血栓塞栓症の一例	村田真紀、石井充、野中道仁、白神幸太郎、小川尚、高林健介、竹中淑夏、鶴木崇、井口守丈、益永信豊、金崎幹彦、中島康代、小坂田元太、和田啓道、長谷川浩二、阿部充、赤尾昌治
日本不整脈学会学術集会、平成24年7月5-7日、横浜市	心房細動患者の心電図における脚ブロック所見の臨床的意義 ～伏見心房細動患者登録研究より～	小川尚、赤尾昌治、江里正弘、全榮和、和田啓道、高林健介、竹中淑夏、鶴木崇、石井充、井口守丈、益永信豊、金崎幹彦、中島康代、小坂田元太、長谷川浩二、阿部充
日本不整脈学会学術集会、平成24年7月5-7日、横浜市	心房細動カテーテルアブレーション患者の特徴 ～伏見心房細動患者登録研究より～	江里正弘、赤尾昌治、木田順富、仁科尚人、小川尚、和田啓道、橋本哲男、全榮和

European Society of Cardiology Congress 2012, Munich, Germany. 2012.8.25-29	Clinical significance of bundle branch block in patients with atrial fibrillation: From the Fushimi AF Registry.	H. Ogawa, M. Akao, Y.H. Chun, H. Wada, M. Esato, H. Tsuji, M. Abe, N. Masunaga, M. Ishii, K. Hasegawa.
European Society of Cardiology Congress 2012, Munich, Germany. 2012.8.25-29	Serum levels of placental growth factor is associated with left ventricular hypertrophy in men	N. Masunaga, H. Wada, M. Akao, S. Ura, M. Abe, G. Osakada, T. Morimoto, N. Satoh-Asahara, A. Shimatsu, K. Hasegawa.
European Society of Cardiology Congress 2012, Munich, Germany. 2012.8.25-29	Serum levels of alpha1-antitrypsin-low-density-lipoprotein are associated with smoking and severe arteriosclerosis obliterans	N. Masunaga, H. Wada, M. Akao, S. Ura, M. Abe, M. Ishii, T. Unoki, Y. Takahashi, A. Shimatsu, K. Hasegawa.
European Society of Cardiology Congress 2012, Munich, Germany. 2012.8.25-29	Soluble vascular endothelial growth factor receptor-2, but not vascular endothelial growth factor, is decreased in sera from patients with left ventricular hypertrophy and systolic dysfunction	H. Wada, S. Ura, M. Akao, N. Masunaga, M. Abe, M. Ishii, T. Unoki, G. Osakada, A. Shimatsu, K. Hasegawa.
European Society of Cardiology Congress 2012, Munich, Germany. 2012.8.25-29	Index of lectin-like oxidized low-density-lipoprotein receptor is independently associated with left ventricular systolic dysfunction	H. Wada, N. Masunaga, S. Ura, M. Akao, M. Abe, Y. Fujita, Y. Satoh, A. Shimatsu, T. Sawamura, K. Hasegawa
第198回日本内科学会近畿地方会、平成24年9月8日(土)、京都	留置70ヶ月後に生じた超遅発性ステント内血栓症の1例	大倉敬之、石井充、阿部充、小川尚、濱谷康弘、鶴木崇、益永信豊、赤尾昌治、和田啓道、長谷川浩二
第198回日本内科学会近畿地方会、平成24年9月8日(土)、京都	心嚢液貯留を契機に発見された心臓悪性リンパ腫の1例	村田真紀、石井充、山下侑吾、高林健介、井口守丈、中島康代、小坂田元太、阿部充、赤尾昌治、奥野芳章
日本心臓病学会ファイアサイドセミナー「抗凝固療法の新展開」、平成24年9月14日、金沢市(石川県)	ダビガトランを臨床でいかに使うか。私はこう考える。	赤尾昌治
日本心血管インターベンション治療学会 第28回東北北陸地方会、平成24年9月29日、金沢市(石川県)	スポンサーセッション講演「心房細動患者における心原性脳塞栓症発症予防の新しいストラテジー」	赤尾昌治
日本心電学会学術集会、平成24年10月12日、千葉	実臨床の現場における心房細動患者に対する抗血栓薬処方現状～伏見心房細動患者登録研究より～	赤尾昌治
日本心電学会学術集会、平成24年10月12日、千葉	心房細動患者における心電図ST低下所見の臨床的意義～伏見心房細動患者登録研究より～	小川尚、赤尾昌治、江里正弘、全榮和、和田啓道、山下侑吾、濱谷康弘、高林健介、鶴木崇、石井充、井口守丈、益永信豊、中島康代、小坂田元太、阿部充、長谷川浩二
American Heart Association Scientific Sessions 2012, Los Angeles, USA. 2012.11.	Current status of clinical background of hemodialysis patients with atrial fibrillation in Japan: From the Fushimi AF Registry.	Masaharu Akao, Yeong-Hwa Chun, Hiromichi Wada, Masahiro Esato, Tetsuo Hashimoto, Mitsuru Abe, Koji Hasegawa, Hikari Tsuji, Keizo Furuue.
American Heart Association Scientific Sessions 2012, Los Angeles, USA. 2012.11.	Serum Levels of Vascular Endothelial Growth Factor-C are Inversely Correlated with Severe Coronary Artery Disease	Takashi Unoki, Hiromichi Wada, Masaharu Akao, Suichi Ura, Nobutoyo Masunaga, Mitsuru Ishii, Mitsuru Abe, Hisashi Ogawa, Moritake Iguchi, Yoshika Takenaka, Kensuke Takabayashi, Yasuyo Nakajima, Mikihiko Kanasaki, Genta Osakada, Akira Shimatsu, Koji Hasegawa
American Heart Association Scientific Sessions 2012, Los Angeles, USA. 2012.11.	Serum Levels of VEGF-C, but not VEGF-A, are Inversely Correlated with Systolic Dysfunction	Mitsuru Ishii, Hiromichi Wada, Masaharu Akao, Shuichi Ura, Nobutoyo Masunaga, Takashi Unoki, Mitsuru Abe, Yasuyo Nakashima, Mikihiko Kanasaki, Genta Osakada, Noriko Satoh Asahara, Akira Shimatsu, Koji Hasegawa
American Heart Association Scientific Sessions 2012, Los Angeles, USA. 2012.11.	Serum Levels of Vascular Endothelial Growth Factor-C are Inversely Correlated with Future Cardiovascular Events	Nobutoyo Masunaga, Hiromichi Wada, Masaharu Akao, Shuichi Ura, Mitsuru Ishii, Takashi Unoki, Mitsuru Abe, Mikihiko Kanasaki, Yasuyo Nakashima, Koh Ono, Tatsuya Morimoto, Noriko Asahara, Akira Shimatsu, Koji Hasegawa
American Heart Association Scientific Sessions 2012, Los Angeles, USA. 2012.11.	Soluble Vascular Endothelial Growth Factor Receptor-1 as a Predictor of Cardiovascular Events in Stable Outpatients with Chronic Kidney Disease	Hiromichi Wada, Shuichi Ura, Nobutoyo Masunaga, Masaharu Akao, Mitsuru Ishii, Takashi Unoki, Mitsuru Abe, Yasuyo Nakajima, Mikihiko Kanasaki, Koh Ono, Tatsuya Morimoto, Noriko Satoh-Asahara, Akira Shimatsu, Koji Hasegawa
American Heart Association Scientific Sessions 2012, Los Angeles, USA. 2012.11.	Circulating Levels of Vascular Endothelial Growth Factor-C are Closely Associated with Dyslipidemia and Atherosclerosis	Shuichi Ura, Hiromichi Wada, Shuji Kitaoka, Noriko Satoh-Asahara, Takahiro Horie, Koh Ono, Tomohide Takaya, Rieko Takanabe-Mori, Masaharu Akao, Mitsuru Abe, Tatsuya Morimoto, Toshinori Murayama, Masayuki Yokode, Masatoshi Fujita, Akira Shimatsu, Koji Hasegawa
第199回日本内科学会近畿地方会、平成24年12月8日(土)、大阪	卵巣明細胞癌に合併した重症肺血栓塞栓症の一例	安田謙、石井充、小川尚、高林健介、井口守丈、中島康代、小坂田元太、長谷川浩二、阿部充、赤尾昌治
第199回日本内科学会近畿地方会、平成24年12月8日(土)、大阪	プロテインS欠乏症を背景に深部静脈血栓症および肺塞栓を発生し治療に難渋した一例	山下侑吾、鶴木崇、小川尚、濱谷康弘、井口守丈、益永信豊、中島康代、和田啓道、阿部充、赤尾昌治
第199回日本内科学会近畿地方会、平成24年12月8日(土)、大阪	心房細動による塞栓性心筋梗塞の一例	孫瑜、石井充、山下侑吾、阿部充、小川尚、濱谷康弘、高林健介、鶴木崇、益永信豊、赤尾昌治
第114回日本循環器学会近畿地方会、平成24年12月15日(土)、大阪	若年にて左室肥大と腎不全を認めFabry病と診断した一例	益永信豊、小川尚、濱谷康弘、山下侑吾、高林健介、鶴木崇、石井充、井口守丈、中島康代、小坂田元太、和田啓道、長谷川浩二、阿部充、赤尾昌治
第114回日本循環器学会近畿地方会、平成24年12月15日(土)、大阪	「小児期のASD根治術後、成人期に肺静脈還流異常症と静脈洞型ASDの再発により肺高血圧症をきたした1例」	高林健介、井口守丈、野中道仁、白神幸太郎、小川尚、濱谷康弘、山下侑吾、鶴木崇、石井充1、益永信豊、中島康代、小坂田元太、和田啓道、長谷川浩二、阿部充、赤尾昌治

第114回日本循環器学会近畿地方会、平成24年12月15日(土)、大阪	川崎病罹患後の小児期にCABGを施行され、その遠隔期に冠動脈障害の進行を認めた2例	山下侑吾、鷓木崇、益永信豊、直原駿平、小川尚、濱谷康弘、高林健介、石井充、井口守丈、中島康代、小坂田元太、和田啓道、長谷川浩二、阿部充、赤尾昌治
第77回日本循環器病学会学術集会総会、2013.3.15-17、横浜	Clinical Characteristics of Japanese Atrial Fibrillation Patients Receiving a Single Anti-thrombotic Drug: From the Fushimi AF Registry	Nobutoyo Masunaga, Masaharu Akao, Yeong-hwa Chun, Hiromichi Wada, Masahiro Esato, Tetsuo Hashimoto, Hikari Tsuji, Mitsuru Abe, Koji Hasegawa
第77回日本循環器病学会学術集会総会、2013.3.15-17、横浜	Current Status of Prescription of Multiple Anti-thrombotic Drugs in Japanese Atrial Fibrillation Patients: From the Fushimi AF Registry	Nobutoyo Masunaga, Masaharu Akao, Yeong-hwa Chun, Hiromichi Wada, Masahiro Esato, Tetsuo Hashimoto, Hikari Tsuji, Mitsuru Abe, Koji Hasegawa
第77回日本循環器病学会学術集会総会、2013.3.15-17、横浜	Clinical Characteristics of Japanese Atrial Fibrillation Patients with Atherosclerotic Diseases: From the Fushimi AF Registry	Nobutoyo Masunaga, Masaharu Akao, Yeong-hwa Chun, Hiromichi Wada, Masahiro Esato, Tetsuo Hashimoto, Hikari Tsuji, Mitsuru Abe, Koji Hasegawa
第77回日本循環器病学会学術集会総会、2013.3.15-17、横浜	Clinical Characteristics of Patients with Lone Atrial Fibrillation in Japan: From the Fushimi AF Registry	Masaharu Akao, Yeong-hwa Chun, Hiromichi Wada, Masahiro Esato, Tetsuo Hashimoto, Hikari Tsuji, Mitsuru Abe, Koji Hasegawa
第77回日本循環器病学会学術集会総会、2013.3.15-17、横浜	The CHA2DS2-VASc Score in Japanese Patients with Atrial Fibrillation: From the Fushimi AF Registry	Masaharu Akao, Yeong-hwa Chun, Hiromichi Wada, Masahiro Esato, Tetsuo Hashimoto, Hikari Tsuji, Mitsuru Abe, Koji Hasegawa
第77回日本循環器病学会学術集会総会、2013.3.15-17、横浜	Clinical Characteristics of Hemodialysis Patients with Atrial Fibrillation in Japan: from the Fushimi AF Registry	Masaharu Akao, Yeong-hwa Chun, Hiromichi Wada, Masahiro Esato, Tetsuo Hashimoto, Hikari Tsuji, Mitsuru Abe, Koji Hasegawa
第77回日本循環器病学会学術集会総会、2013.3.15-17、横浜	Clinical Characteristics of Patients with Atrial Fibrillation Undergoing Electrical Cardioversion: From the Fushimi AF Registry	Masaharu Akao, Yeong-hwa Chun, Hiromichi Wada, Masahiro Esato, Tetsuo Hashimoto, Hikari Tsuji, Mitsuru Abe, Koji Hasegawa
第77回日本循環器病学会学術集会総会、2013.3.15-17、横浜	Current Status of Rhythm-control Therapy in Patients with Atrial Fibrillation in Japan: From the Fushimi AF Registry	Hisashi Ogawa, Masaharu Akao, Yeong-hwa Chun, Hiromichi Wada, Masahiro Esato, Tetsuo Hashimoto, Hikari Tsuji, Mitsuru Abe, Koji Hasegawa
第77回日本循環器病学会学術集会総会、2013.3.15-17、横浜	Low Ejection Fraction is Associated with the History of Stroke in Japanese Atrial Fibrillation Patients: From the Fushimi AF Registry	Moritake Iguchi, Masaharu Akao, Yeong-hwa Chun, Hiromichi Wada, Masahiro Esato, Tetsuo Hashimoto, Hikari Tsuji, Mitsuru Abe, Koji Hasegawa
第77回日本循環器病学会学術集会総会、2013.3.15-17、横浜	High Blood Pressure, but not Treated Hypertension, is Associated with the History of Stroke in Japanese Patients with Atrial Fibrillation	Mitsuru Ishii, Masaharu Akao, Nobutoyo Masunaga, Yeong-hwa Chun, Hiromichi Wada, Masahiro Esato, Tetsuo Hashimoto, Hikari Tsuji, Mitsuru Abe, Koji Hasegawa
第77回日本循環器病学会学術集会総会、2013.3.15-17、横浜	Diabetes Mellitus is not Associated with the History of Stroke in Japanese Patients with Atrial Fibrillation	Mitsuru Ishii, Masaharu Akao, Yeong-hwa Chun, Hiromichi Wada, Masahiro Esato, Tetsuo Hashimoto, Hikari Tsuji, Mitsuru Abe, Koji Hasegawa
第77回日本循環器病学会学術集会総会、2013.3.15-17、横浜	Current Status of Rate-control Therapy in Patients with Atrial Fibrillation in Japan: From the Fushimi AF Registry	Takashi Unoki, Masaharu Akao, Yeong-hwa Chun, Hiromichi Wada, Masahiro Esato, Tetsuo Hashimoto, Hikari Tsuji, Mitsuru Abe, Koji Hasegawa
第77回日本循環器病学会学術集会総会、2013.3.15-17、横浜	Differences in Clinical Characteristics of Atrial Fibrillation Patients under Rate- or Rhythm-control Strategy : From the Fushimi AF Registry	Takashi Unoki, Masaharu Akao, Yeong-hwa Chun, Hiromichi Wada, Masahiro Esato, Tetsuo Hashimoto, Hikari Tsuji, Mitsuru Abe, Koji Hasegawa
第77回日本循環器病学会学術集会総会、2013.3.15-17、横浜	Factors Associated with the History of Cerebral Infarction in Patients with Atrial Fibrillation: From the Fushimi AF Registry	Takashi Unoki, Masaharu Akao, Yeong-hwa Chun, Hiromichi Wada, Masahiro Esato, Tetsuo Hashimoto, Hikari Tsuji, Mitsuru Abe, Koji Hasegawa
第77回日本循環器病学会学術集会総会、2013.3.15-17、横浜	Clinical Characteristics of Japanese Super-elderly Patients with Atrial Fibrillation: From the Fushimi AF Registry	Yugo Yamashita, Masaharu Akao, Yeong-hwa Chun, Hiromichi Wada, Masahiro Esato, Tetsuo Hashimoto, Hikari Tsuji, Mitsuru Abe, Koji Hasegawa
第77回日本循環器病学会学術集会総会、2013.3.15-17、横浜	Effect of Transient Contrast-induced Nephropathy on Mortality in Patients Undergoing Percutaneous Coronary Intervention	Mitsuru Abe, Masaharu Akao, Takeshi Morimoto, Toru Kita, Takeshi Kimura
第77回日本循環器病学会学術集会総会、2013.3.15-17、横浜	Relation of High Serum Eicosapentaenoic Acid/Arachidonic Acid Ratio to Reduced Oxidative Stress	Mitsuru Abe, Yasuhiro Hamatani, Yugo Yamashita, Kensuke Takabayashi, Takashi Unoki, Mitsuru Ishii, Moritake Iguchi, Nobutoyo Masunaga, Hisashi Ogawa, Yasuyo Nakashima, Genta Osakada, Shuuichi Ura, Hiromichi Wada, Koji Hasegawa, Masaharu Akao
第77回日本循環器病学会学術集会総会、2013.3.15-17、横浜	Soluble Vascular Endothelial Growth Factor Receptor-1 is a Predictor of Cardiovascular Events in Stable Outpatients with Chronic Kidney Disease	Hiromichi Wada, Shuichi Ura, Nobutoyo Masunaga, Masaharu Akao, Mitsuru Ishii, Takashi Unoki, Mitsuru Abe, Koji Hasegawa
第77回日本循環器病学会学術集会総会、2013.3.15-17、横浜	Vascular Endothelial Growth Factor-C Levels are Inversely Associated with the Risk of Restenosis After Drug-eluting Stent Implantation	Takashi Unoki, Hiromichi Wada, Masaharu Akao, Shuichi Ura, Nobutoyo Masunaga, Mitsuru Ishii, Mitsuru Abe, Hisashi Ogawa, Moritake Iguchi, Kensuke Takabayashi, Yugo Yamashita, Yasuhiro Hamatani, Yasuyo Nakashima, Genta Osakada, Noriko Satoh-Asahara, Akira Shimatsu, Koji Hasegawa



第77回日本循環器病学会学術集会総会、2013.3.15-17、横浜	The Serum-amyloid-A/LDL Complex Level is Associated with Positive Remodeling and Plaque Growth in Coronary Artery Disease	Mitsuru Ishii, Hiromichi Wada, Masaharu Akao, Suichi Ura, Takashi Unoki, Nobutoyo Masunaga, Mitsuru Abe, Hisashi Ogawa, Moritake Iguchi, Kensuke Takabayashi, Yugo Yamashita, Yasuhiro Hamatani, Yasuyo Nakashima, Genta Osakada, Noriko Satoh-Asahara, Akira Shimatsu, Koji Hasegawa
第77回日本循環器病学会学術集会総会、2013.3.15-17、横浜	Serum Lipoprotein-associated Phospholipase A2 Mass Levels Significantly Decrease Following Smoking Cessation	Shuichi Ura, Hiromichi Wada, Noriko Satoh-Asahara, Masaharu Akao, Akira Shimatsu, Yuko Takahashi, Koji Hasegawa
第77回日本循環器病学会学術集会総会、2013.3.15-17、横浜	Serum Levels of Vascular Endothelial Growth Factor-C are Inversely Associated with Severe Arteriosclerotic Obliterans in Male Patients	Nobutoyo Masunaga, Hiromichi Wada, Masaharu Akao, Suichi Ura, Takashi Unoki, Mitsuru Ishii, Mitsuru Abe, Hisashi Ogawa, Moritake Iguchi, Kensuke Takabayashi, Yugo Yamashita, Yasuhiro Hamatani, Yasuyo Nakashima, Genta Osakada, Noriko Satoh-Asahara, Akira Shimatsu, Koji Hasegawa
第77回日本循環器病学会学術集会総会、2013.3.15-17、横浜	High Leptin Levels are Associated with Future Cardiovascular Events in Chronic Heart Failure Patients	Moritake Iguchi, Hiromichi Wada, Masaharu Akao, Shuichi Ura, Nobutoyo Masunaga, Mitsuru Ishii, Takashi Unoki, Mitsuru Abe, Hisashi Ogawa, Kensuke Takabayashi, Yugo Yamashita, Yasuhiro Hamatani, Yasuyo Nakashima, Genta Osakada, Noriko Satoh-Asahara, Akira Shimatsu, Koji Hasegawa
第77回日本循環器病学会学術集会総会、2013.3.15-17、横浜	Increase in Serum Soluble VEGF Receptor-2 during Smoking Cessation is Associated with the Risk of Diabetes	Hiromichi Wada, Shuichi Ura, Noriko Satoh-Asahara, Masaharu Akao, Akira Shimatsu, Yuko Takahashi, Koji Hasegawa
第77回日本循環器病学会学術集会総会、2013.3.15-17、横浜	Relationship between Poor Blood Fluidity and Atherosclerotic SAA- and AT-LDL Complexes in Smoking Patients	Sayaka Shimada, Hiromichi Wada, Shuichi Ura, Sachiko Terashima, Noriko Asahara-Satoh, Hajime Yamakage, Maki Komiyama, Masaharu Akao, Akira Shimatsu, Yuko Takahashi, Koji Hasegawa
第77回日本循環器病学会学術集会総会、2013.3.15-17、横浜	Self-rating Depression Scale Score is Independently Associated with Smoking Cessation Failure	Hiromichi Wada, Shuichi Ura, Noriko Satoh-Asahara, Masaharu Akao, Akira Shimatsu, Yuko Takahashi, Koji Hasegawa

## □ 投稿論文など

タイトル・著書・雑誌名	著者
遺伝子変異の特定に至った先天性アンチトロンピン欠損症の一家系 心臓 2012; 44(7): 823-826.	小川尚, 中島康代, 臼井健, 竹中淑夏, 鶴木崇, 石井充, 益永信豊, 船津順子, 金崎幹彦, 中野爲夫, 阿部充, 赤尾昌治
ボセンタン治療で経過観察中の肺高血圧症合併孤立性肺動脈欠損症と診断した一例 The case of isolated pulmonary artery deficiency with pulmonary hypertension under bosentan therapy 心臓 2012; 44(12): 1528-1533.	山下侑吾, 石井充, 小川尚, 竹中淑夏, 鶴木崇, 益永信豊, 金崎幹彦, 中島康代, 小坂田元太阿部充, 赤尾昌治
単行本「循環器内科医のためのXa阻害薬のすべて」(メディカルレビュー社) 「VTEの診断と薬物治療の実際」 2012	赤尾昌治
Pharma Medica. 2013 Feb. Vol.31, No.2. 「新規抗凝固薬の適正使用」	山下武志, 赤尾昌治